



リサイクルQ&A



Q ⑯その他紙製容器・包装紙・袋ってなに？
どんなものがあるの？

今回は⑯その他紙製容器・包装紙・袋について

分別手引きの14ページに掲載されています。
紙類を焼却していませんか？



A 紙類の中でも紙にリサイクル出来ない紙で固形燃料として利用される物がこの図のような物になります。資源ごみの指定袋に入れて出しましょう。

★★ワンポイントアドバイス★★

プラスチック類とその他の紙類の
区別がつかない方へ！



これは紙製容器包装物の表示
です！この表示のある物が対
象です！



これはプラスチック製容器包
装物の表示です！

- ①まず表示を探しましょう！
- ②次に表示どおりに分別しましょう！



トイレット
ペーパーの芯



ヨーグルトや
納豆の紙製カップ



内側が銀色の
紙パック



洗濯洗剤の箱



たばこの箱



宅急便の伝票で
裏がカーボン紙

この他にもいろいろな種類の物がありますが、
詳しくは分別の手引きをご覧ください！

最近、家庭ごみを焼却しているとの苦情が役場へ寄せられます。焼却は法律で禁止
されていますので、正しく分別をしましょう。

《問い合わせ先》大崎町役場 福祉保健課 環境係 TEL76-1111 (内線145)

一月は一年を通して平均気温
が一番低いそうです。その寒さ
によって自分の体がどのような
影響を受けているか気付く人が
どれだけいるでしょうか。冬な
んだから寒いのは当たり前！と
言わず、寒さと健康の関係につ
いて少し考えてみましょう。

十一月から三月までの寒い時
期は、お風呂場でのお年寄りの
事故が四〜六倍に増えるそう
です。

突然、暖かい所から寒い所へ
移ると、脳卒中や心筋梗塞を起
こすことは良く知られています
ね。

これは寒さによって血管が縮
まり、その狭くなった血管を血
液が流れようとして圧力が高
まって、血圧が上がるために引
き起こされます。冬の血圧は夏
に比べておよそ一〇〜二〇mm
Hg高いという報告があります。
これなら脳や心臓がびっくりす
るのは当然のことですね。血圧
が急激に上がると、脳や心臓の
負担が増し、命を落とすような
病気を引き起こすことになるの
です。

では予防策は？というところ、温
度差に注意して下さい。家の中
で最も注意しなくてはならない
場所は二ヶ所。風呂場とトイレ



保健師だより

冬の寒さにご用心！



です。寒い風呂場と熱い湯は血
圧を急上昇させ危険です。風呂
に入る前に一〜二分シャワーを
出せばなしにして浴室を暖め
て下さい。湯は三十八度〜四十
度が良いでしょう。熱めの湯で
ないと気がすまない人は、風呂
から上がる間際に四十二度くら
いの湯にザツと入るのがいいで
しょう。高齢の方は、夜間トイ
レに立つことが多くなりがちで
すが、暖かい布団から出て急に
寒いトイレに入るとは避けま
しょう。素足のまま冷たい廊下
を歩くことも危険です。

また、最近舌がもつれたり、
めまいやふらついて歩けない、
手足が動かなくなる等の症状に
気付いたらすぐにおさまっても
油断せず、早めに専門医の診察
を受けましょう。

脳卒中、心筋梗塞は、身近な
人が倒れて初めて、その恐さを
感じる人が少なくありません。
それからでは手遅れになること
も間々あります。自分は健康だ
から大丈夫と油断せず、日々の
生活に気を付けましょう。

健康に関する相談は、保健センターへお気軽にどうぞ!! TEL76-1111 (内線146・147)